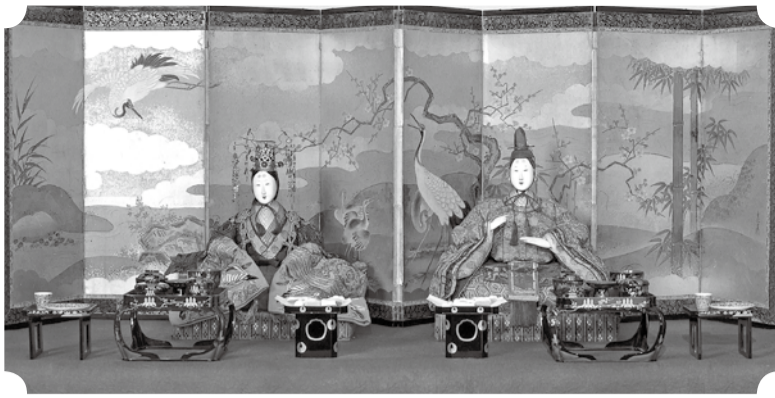


霞城



第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス
https://www.mod.go.jp/gsd/nea/6d/unit_hp/20i_hp/index.html

第20普通科連隊 検索

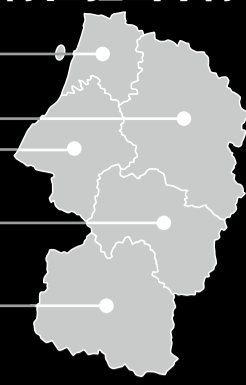
KAJYŌ



ホームページは
こちらから!



隊区担当中隊



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊



No.725



積雪寒冷地における 作戦遂行能力の確認

令和4年度 第4次基礎となる部隊の訓練検閲 を実施

「連隊創立67周年記念行事」を挙行



参加隊員で記念撮影

Contents

2ページ

- 積雪寒冷地における作戦遂行能力の確認
「令和4年度第4次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施
- 「令和4年度全国高等学校総合体育大会
第72回全国高等学校スキー大会」に協力
- 「4機関合同公務員職場紹介」に協力

3ページ

- ジブチからお祝いのメッセージ
「連隊創立67周年記念行事」を挙行
- スキー機動に係る練度の向上を図る
「令和4年度連隊スキー競技会」を実施

4ページ

- 天童に舞う20連隊花笠踊り
「第18回第6師団音楽まつり」に参加
- 今年も来たぞ! 自衛隊の巨大雪像
「第52回新庄雪まつり」に協力
- 訓練隊成績紹介
- 隊員紹介コーナー
- 定年退官者紹介
- 各種表彰
- 4月行事予定

2023

March 3

「令和4年度 第4次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施

積雪寒冷地における 作戦遂行能力の確認

夜間も正事を実施



襲撃



負傷者の後送



段列地域を防護

スキー行進

15日早朝、第1小隊は各分隊の密接な連携により、敵施設の襲撃から離脱までの一連の行動を実施。第2・第3小隊は道路爆破を速やかに完遂し、大高根演習場からの離脱を開始した。離脱の際には、雪崩による負傷者が発生との想定が付与されたが、迅速に第一線救護及び後送の処置を実施し、次の任務に向け離脱を完了した。

引き続き、連隊内予備中隊として段列地域(駐屯地西訓練場)の防護任務を付与されるやいなや、敵の兆候を察知し、スキーの機動力及び小銃小隊の火力発揮をもって適切に対応した。

検閲間、降雪や吹雪に見舞われ、夜間には気温マイナス10度を下回る過酷な環境下であったが、全隊員が与えられた任務に対し全力で取り組み、第2中隊は見事任務を完遂した。

2月14日(火)から15日(水)までの間、大高根演習場(村山市)及び西訓練場において「令和4年度第4次基礎となる部隊の訓練検閲」を実施した。

本訓練検閲は第2中隊(中隊長 天間1尉)が受閲し、課目「スキー行進に引き続き、遊撃活動等を命じられた連隊内予備中隊としての行動」における部隊の基本的行動等について評価した。

訓練開始に先立ち、13日(月)、庁舎舎後において隊容検査が行われ、統裁官(連隊長 荒木1佐)は「指揮の要訣の具現化・実践」「部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作の確行」「健康管理・安全管理の徹底」の3点を要望し、「中隊長を核心とし全隊員が一丸となって、任務に邁進することを期待する。」と訓示を述べた。

14日早朝、状況開始とともに観音橋南側から演習場内の集結地に向けてスキー行進を開始した。時折吹雪となる状況の中、各隊員は行進計画に基づき整齊と行進を実施した。同日の夕方には、集結地を占領し、偵察活動及び宿営準備に取り掛かった。また、迫撃砲小隊は約4mの積雪をものともせず、地面まで掘り出し射撃陣地を構築し、正確な火力発揮を可能にした。

【優秀隊員紹介】

- ・中隊本部 3曹 丸子 大和
- ・第1小隊 3曹 志謙 嘉徳
- ・第2小隊 3曹 鈴木 康平
- ・第3小隊 士長 柿崎 寛栄
- ・迫撃砲小隊 2曹 笠原 篤
- ・狙撃班 2曹 斉藤 哲也

「4機関合同公務員 職場紹介」に協力



人命救助システムの展示説明

2月25日(土)、酒田市武道館において行われた「4機関合同公務員職場紹介」において自衛隊山形地方協力本部が実施する自衛隊職場紹介に協力した。

本イベントは、自衛隊(自衛隊山形地方協力本部・20連隊)、海上保安庁、警察、消防の4機関が集まり、それぞれの魅力を紹介した。連隊からは第2中隊の6名が協力し、参加した21名(中・高・大学生)に対して部隊活動紹介及び人命救助システムの展示説明を実施した。

連隊は本イベント協力を通じ、地域住民等の自衛隊の活動に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることができた。

「令和4年度全国高等学校総合体育大会第72回全国高等学校スキー大会」に協力



バックストップの構成(アルペン)



コース整備(ジャンプ)



人員72名、車両13両が協力

バイアスロン訓練隊による前走(クロスカントリー)

2月3日(金)から11日(土・祝)までの間、最上町赤倉温泉スキー場国体コース、上山市蔵王坊平クロスカントリー競技場及び山形市アリオネット蔵王シャンツェで行われた「令和4年度全国高等学校総合体育大会第72回全国高等学校スキー大会」に人員72名、車両13両をもって協力(詳細は別表)した。

本大会協力では、本部管理中隊 梅村曹長、第3中隊 大石曹長、重迫撃砲中隊 木村1曹がそれぞれ長となり3コ協力隊を編成、アルペン競技、ジャンプ競技、クロスカントリー競技の会場準備、大会運営に協力した。

各協力隊は、準備期間から大会当日までの終始を通じ、大会役員との綿密な調整を実施し、各人が与えられた任務に整齊と取り組んだ。各会場、隊員の献身的な作業の成果もあり、大会前日までに会場準備を完了させ、万全の態勢で各県の選手を迎えることができた。

競技本番は、突風や大雪など急変する山の厳しい天候であったが、協力隊は会場・コースの維持管理、各係業務など多方面にわたる任務に一生懸命取り組み、熱戦を繰り広げる高校生たちの競技を支え、大会は成功裏に終了した。

場所種目	期間	協力人員・内容
最上町赤倉温泉スキー場国体コース(アルペン競技)	2月3日(金)から11日(土)まで	・協力隊長/本部管理中隊 梅村昌和 曹長 以下30名 車両6両 ・協力内容/会場係、旗門係、コース係
上山市蔵王坊平クロスカントリー競技場(クロスカントリー競技、コンバインド競技)	2月6日(月)から11日(土)まで	・協力隊長/重迫撃砲中隊 木村孝太郎 1曹 以下21名 車両4両 ・協力内容/スタジアム係、関門係、コース保全係、前走係(バイアスロン訓練隊が実施)
山形市アリオネット蔵王シャンツェ(ジャンプ競技、コンバインド競技)	2月3日(金)から9日(木)まで	・協力隊長/第3中隊 大石賢治 曹長 以下21名 車両3両 ・協力内容/ランディングエリア係、インライン係、気象係

「連隊創立67周年記念行事」を挙

ジブチからもお祝いのメッセージ



連隊長感謝状贈呈式



連隊長式辞



令和4年度20連隊の活動動画を視聴

2月19日(日)、駐屯地体育館及びB庁舎において「連隊創立67周年記念行事」を挙

隊創立67周年記念行事」を挙

記念式典に先立ち、B庁舎第1会議室において「連隊長感謝状贈呈式」が行われ、平素から連隊の発展のため、ご支援・ご協力を頂いている個人及び団体に対し、連隊長から感謝状が贈呈された。(別表において贈呈者紹介)

引き続き、駐屯地体育館において「連隊創立67周年記念式典」が執り行われ、翔山会会長 小嶋信一様、OB会会長 村山勝明様をはじめとする協力団体の皆様及び感謝状受賞者の皆様、計18名にご臨席いただいたほか、隊員約250名が参加した。

式典において、執行者(連隊長 荒木一佐)は、「本式典を挙

行できることは、DGP E派遣海賊対処行動支援隊警衛隊要員も含め、所属する全隊員にとって光栄の極みである。引き続き連隊に期待されている普遍的な任務・役割を連隊一丸となり着実に果たし、国民の負託に応えていくことを誓う。」と式辞を述べた。また、来賓祝辞では、翔山会会長 小嶋様、OB会会長 村山様からお祝いのお言葉及び連隊に対する期待のお言葉を頂いた。

その後、広報室が作成した令和4年度の20連隊の活動を紹介する動画が放映され、来賓の方々からは「自衛官が頑張る姿に感動した。」と絶賛のお声を頂き、連隊の活動に対する理解を深めていただいた。最後に、ジブチに派遣されている隊員たちから届いた創立記念日を祝福する旨のメッセージ及び写真が放映され、派遣隊員とともに連隊の隊員全員で創立記念を祝うことができた。

連隊は本行事を通じ、部内外の協力者等の平素からのご理解・ご協力に対し、感謝の意を表するとともに、部隊の伝統の継承と隊員の更なる飛躍・発展を祈念し、使命感の醸成と士気の高揚を図ることができた。

ジブチからメッセージ

連隊創立67周年記念行事が盛大に開催されますことを、遠くジブチの地からお慶び申し上げます。真冬でも私たち派遣隊員は元気に派遣任務を遂行中です。真冬でも連日30度を超える中で基地警備はもちろん、その他にも多岐にわたる任務を実施しています。先日は在ジブチ日本大使館が主催する行事の支援として各国のゲストに対し花笠踊りを披露し、大盛況でした。引き続き、連隊の代表として着実に任務を遂行して参ります。

一回りも二回りも自衛官として成長して帰国します。

第19次派遣海賊対処行動支援隊警衛隊 一同

令和4年度感謝状贈呈者

- (オヒニオンリーダー)
 - 一般社団法人 国際空手道連盟 極真会館 理事長 田畑 繁 様
- (翔山会)
 - 株式会社天童木工 岸 勝寛 様
- (援護功労企業)
 - 寒河江物流株式会社 様
 - 株式会社モンテディオ山形 様
- (協力企業)
 - 有限会社ストー電機 様
 - 三共アウトドア部 様
- (連隊OB会)
 - 本部・本部管理中隊支部 駒沢金五郎 様
 - 第2中隊支部 片桐 新治 様
 - 第4中隊支部 植松 昇 様

「令和4年度連隊スキー競技会」を実施

スキー機動に係る練度の向上を図る



アキオ曳行



バイアスロン

2月22日(水)、天童高原スキー場(天童市)において「令和4年度連隊スキー競技会」を実施した。

本競技会は、スキー機動に係る練度を向上させるとともに、部隊の士気高揚及び団結の強化を図ることを目的として行われた。競技は「アキオ曳行」、「バイアスロン」、「個人機動」、「分隊断郊」の4種目により実施された。

競技会に先立ち、21日(火)駐屯地において開会式が行われ、統裁官(連隊長 荒木一佐)は、「勝利を追求せよ」「中隊の団結強化」「安全管理・健康管理」と要望事項を述べた。

競技会は「アキオ曳行」から行われ、各中隊の代表4名1組一個チームが約60kgのアキオ(自衛隊の荷物運搬用のソリ)を曳行した。コースの途中には、通称「激坂(げきざか)」と呼ばれる登坂困難な箇所があり選手を苦しめたが、チームで息を合わせ一步一步登っていたのが印象的だった。

次に行われた「バイアスロン」は、スキー機動と空包射撃(交戦戦闘装置バトラーを使用)を用いて的を射倒させる競技形式の下、各中隊代表5名のリレー方式により行われた。射撃を外すとペナルティー(追加の50m滑走)があり、プレッシャーや息切れ等で困難な場面もあったが、冷静さを保ち見事命中させると競技は盛り上がりを見せた。

続く「個人機動」では、各中隊参加希望者による



分隊断郊



個人機動

成績紹介	
総合の部	第1位 第3中隊 第2位 第4中隊
機動の部(アキオ曳行)	第1位 第3中隊 第2位 第3中隊
バイアスロンの部	第1位 第3中隊 第2位 本部管理中隊
機動の部(分隊断郊)	第1位 第3中隊 第2位 第2中隊
個人機動(幹部・陸曹)	第1位 重迫撃砲中隊 金子 潤希 3曹 第2位 本部管理中隊 結城 駿太 3曹 第3位 第1中隊 関口 駿太郎 曹長
個人機動(陸士)	第1位 第3中隊 高橋 一史 1士 第2位 第3中隊 奥出 昌太 士長 第3位 第4中隊 金子 瑞希 士長



「第18回第6師団音楽まつり」に参加

2月23日(木・祝)、天童市市民文化会館において行われた「第18回第6師団音楽まつり」に、連隊から花笠踊りに20名、師団隷下各部隊で編成されたらっぱ隊に2名、そのほか各種勤務員が参加した。
公演は午前と午後の2回公演が実施され、第6音楽隊の演奏をはじめ、船岡さくら太鼓の迫力ある響き、師団らっぱ隊の勇壮なドリル演奏、そして20連隊の自衛官らしい力強くキラのある花笠踊りが披露され、見所満載の1時間30分となった。



師団らっぱ隊 本部管理中隊 武田 里奈 士長
師団らっぱ隊 第3中隊 阿部 優弥 士長
吹奏後には皆さんの拍手をいただき嬉しかった。とても素晴らしい経験になりました。

4月行事予定

- 2日(日) 令和5年度自衛官候補生入隊式
- 16日(日) 第6師団創隊61周年・神町駐屯地創立67周年記念行事
- 26日(水)～29日(土・祝) 第67回山形県縦断駅伝協力

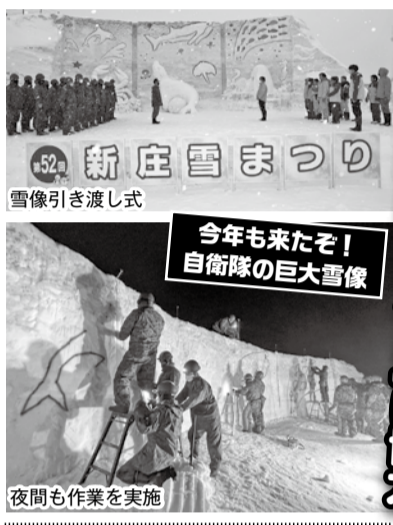


迫力ある花笠踊り
花笠踊りに踊り手として参加した第1中隊 武田大波1士長
根市は「初めての音楽まつりに参加しましたが、自分も楽しく踊ることができ、観客の皆様にも楽しんでいただけた良かった。」とコメントしていた。

各種表彰

- 【師団長表彰】
 - 第3級賞詞 (業務改善による功績)
 - 連隊本部 2佐 佐々木 力
 - (職務遂行による功績)
 - 連隊本部 1尉 羽根 優介
 - 本部管理中隊 准尉 田澤 暢行
 - 第4中隊 1尉 大東 佑史
 - 重迫撃砲中隊 1尉 佐藤 俊輔
 - 第5級賞詞 (災害派遣による功績)
 - 本部管理中隊 1曹 稲村 光義
 - 第1中隊 1曹 堀 弘樹
 - 第2中隊 1士長 石山 就斗
 - 第3中隊 2曹 佐藤 隆一
 - 第4中隊 2曹 児玉 俊輔
 - 重迫撃砲中隊 1尉 佐藤 俊輔
 - 同 3曹 森 巨
 - (業務改善による功績)
 - 第2中隊 2曹 有路 圭佑
- 【連隊長表彰】
 - 第4級賞詞 (災害派遣による功績)
 - 重迫撃砲中隊 2尉 村岡 伴樹
 - (業務改善による功績)
 - 本部管理中隊 1曹 北川 忍
 - 同 2曹 加藤 達也
 - 同 2曹 大澤 裕仁
 - 第1中隊 曹長 渡邊 真士
 - 同 2曹 下山 元喜
 - 同 2曹 沓澤 純一
 - 同 2曹 五十嵐 祥倫
 - 同 2曹 山口 智也
 - 同 3曹 滝口 裕翼
 - 同 3曹 佐藤 雄太
 - 第2中隊 1尉 天間 直哉
 - 同 1尉 吉田 祐紀
 - 第3中隊 2曹 佐藤 友徳
 - 同 3曹 佐々木 拓斗
 - 第4中隊 1曹 島 貴義之
 - 重迫撃砲中隊 3曹 田村 弘太
 - (職務遂行による功績)
 - 本部管理中隊 2曹 菊地 茂矩
 - 同 2曹 長嶋 祐二郎
 - 同 2曹 釘持 翼
 - 同 3曹 高橋 勝利
 - 同 3曹 三宅 歩
 - 同 3曹 鈴木 卓也
 - 第1中隊 2尉 西村 健
 - 第2中隊 曹長 澤 潤一
 - 同 2曹 大山 仁
 - 同 3曹 山科 聡之
 - 同 3曹 今野 真晴
 - 同 3曹 佐竹 広大
 - 第3中隊 2曹 矢作 徹
 - 同 3曹 斎藤 龍生
 - 同 2曹 秋葉 和
 - 同 3曹 荒澤 宏和
 - 同 3曹 渡邊 真一郎
 - 重迫撃砲中隊 2尉 渡邊 聖人
 - 同 3曹 村岡 伴樹
 - 同 3曹 佐竹 幸司
 - 同 3曹 高橋 祐貴
 - (車両無事故走行5万キロメートルによる功績)
 - 本部管理中隊 2曹 菊地 茂矩
 - 同 2曹 鈴木 大輔
 - 第1中隊 3曹 千葉 泰寛
 - 【新庄市長及び新庄青年会議所理事長から感謝状】 (第52回新庄雪まつりへの協力に対して)
 - 第20普通科連隊(イベント協力:第1中隊)
 - 【連隊長褒章メダル】 (冬季検閲優秀隊員)
 - 第2中隊 2曹 笠原 篤
 - 同 2曹 齊藤 哲也
 - 同 3曹 丸子 大徳
 - 同 3曹 志鎌 嘉徳
 - 同 3曹 鈴木 康平
 - 同 士長 柿崎 寛
 - 【令和5年度春の火災予防運動 標語優秀隊員】
 - 第2中隊 1士 甲州 大地 「後始末 出来る人こそ 喫煙者」
 - 同 1士 藤崎 創太 「気の緩み その一瞬が 火事の元」
 - 【第一生命主催「サラッと一句2022年防衛省版わたしの川柳コンクール」良好賞】
 - 第4中隊 3曹 佐藤 龍治 「背負うもの 職場 無線機 家 子供」
 - 【陸上自衛隊部内広報紙「ARMY」年間写真コンテスト フォトオブザイヤー2022】 (最優秀賞)
 - 本部管理中隊 3曹 山田 亮
 - 【東北方面システム通信群長より褒賞状】 (令和4年度初級部隊暗号電信B課程において助教兼営内班長としての功績)
 - 本部管理中隊 3曹 古保 沙菜
 - 【2月警衛勤務優秀らっぱ手】
 - 本部管理中隊 2曹 榎本 幸司 (14日上番)
 - 本部管理中隊 3曹 加藤 広大 (17日上番)
 - 第2中隊 士長 若山 宗洋 (21日上番)
 - 第1中隊 3曹 新田 稜 (28日上番)

「第52回新庄雪まつり」に協力

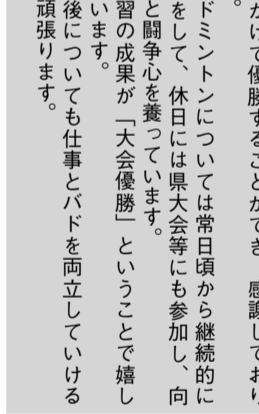


雪像引き渡し式
今年も来たぞ！自衛隊の巨大雪像
夜間も作業を実施

2月5日(日)から13日(月)までの間、新庄最上中央公園において開催された「第52回新庄雪まつり」においてメイン雪像制作 会場準備、車両展示(高機動車及びイベント運営に協力した。)
本イベントには、第1中隊 渡部和幸1曹以下24名が協力し、5日からメイン雪像制作を開始し、作業は日中から雪が固まる夜間まで実施され、アルミスコップやチェーンソーを巧みに使いこなし、「水族館」をモチーフにした高さ7m、幅18mの巨大雪像を完成させた。10日(金)には引き渡し式が行われ、メイン雪像が主催者(新庄雪まつり実行委員会)に引き渡された。
11日(土・祝)、12日(日)のイベント当日には、メインステージである雪像周辺は多くの来場者で賑わいを見せ、雪像に付設されたすべり台では子供達が歓声を上げて楽しんでいました。また、運営協力の一環として、実行委員

会が主催する「雪上運動会」の展示を実施し、自衛官らしい機敏な動作を見せ、行事の盛り上がりに一役買った。
そのほかに、本イベントにおいて自衛隊山形地方協力本部が実施する広報展に、第4中隊の大場連士長、星川翔大1士の2名がリクルーターとして参加し、連隊の活動紹介等を実施し、広報活動を行った。
連隊は本協力を通じ、地域住民の自衛隊に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることができた。

全自バドミントン
優勝おめでとう
本部管理中隊 富澤 拓 1曹
コメント
今回、全自に参加し、ご支援・ご協力、調整等して頂きありがとうございました。皆様のおかげで優勝することができ、感謝しております。
バドミントンについては常日頃から継続的に練習をして、休日には県大会等にも参加し、向上心と闘争心を養っています。
練習の成果が「大会優勝」ということで嬉しく思います。
今後についても仕事とバドを両立していきたいよう頑張ります。



リクルーターも活躍

- 成績紹介
- 【バドミントン訓練隊】
 - 第59回バドミントン日本選手権大会
 - ジュニア4.5kmスプリント(一般銃)
 - 第2位 第1中隊 小屋 優登 士長
 - 男子4x4.5kmリレー(一般銃)
 - 第3位 第20普通科連隊
 - 第1中隊 片倉 将也 2曹
 - 第2中隊 有路 圭佑 2曹
 - 阿部 謙 3曹
 - 尾崎 光輔 3曹
 - 第94回宮様スノー大会国際競技会バドミントン競技
 - 男子4.5kmリレー(一般銃)
 - 第3位 第20普通科連隊
 - 第1中隊 片倉 将也 2曹
 - 第2中隊 有路 圭佑 2曹
 - 阿部 謙 3曹
 - 尾崎 光輔 3曹
 - 【拳法訓練隊】
 - 第38回全自衛隊拳法選手権大会
 - 個人戦 無差別級
 - 第8位 重迫撃砲中隊 千田 吉則 2曹
 - 【駐屯地バドミントン部】
 - 令和4年度全自衛隊総合バドミントン大会
 - 個人戦 男子40歳ダブルス
 - 第1位 本部管理中隊 富澤 拓 1曹

定年退官者紹介

永年の勤務、お疲れ様でした。

- 第4中隊 高橋 幸一 准尉
2月28日付
村山市在住
- 本部管理中隊 八嶽 賢一 准尉
3月3日付
東根市在住
- 第4中隊 服部 靖信 曹長
3月3日付
酒田市在住